日伯新聞

伯國聖市マエストロ・カルヂン街一〇一（ヴエルゲイロ街二五八）
發行所日伯新聞社
本紙定價年卅ミル
外國郵稅共百ミル

津浦線最後の抵抗

四ッに組んでは叶はぬ
敵軍、專らゲリラ戰法
浮足立つ徐州集結の大軍

（彰德九日同盟）我が津浦線南北兩軍の進出に對し敵は徐州に四十萬の大軍を集結して津浦線最後の抵抗を試みんとする一方京漢線方面に於ても黄河南岸の要衝鄭州及び許州を最後の防禦線として堅陣を構築、この兩線を繋ぐ隴海線の確保に必死の努力を拂ひつゝあるが、約半歳に亘る連戰連敗に敵は浮足立ち反戰的空氣愈々濃厚となり今や全く戰意を喪失しつゝあると言はれる、當地に達した情報によれば蔣介石一派はこの反戰的空氣を挽回すべく本月三、四兩日鄭州に宋哲元、石友三、万福麟、湯恩伯、り茂恩等約三十名の將領を召集して士氣を鼓舞激勵すると共に若干の部署變更を行つた模樣で、專らゲリラ戰術による後方攪亂に重點を置くことゝなつたといはれる

附焼刃の廣東防備
日軍抗戰など不可能
曾市長、中央に實情訴ふ

【上海九日同盟】廣東方面の支那側防備はその確證にも拘らず全くの附焼刃的なものに過ぎないことが廣東市長曾養甫より最近行政院長孔祥熙に對し秘かに送られた書信により暴露されてゐるが、その書信内容は左の如くである

本省の軍隊は八個師といふもその六、七割は最近補充の新兵にして訓練に乏しく實戰の經驗なく、自衛團に至つては全く統制なく人民の信用を失ひ、ために在廣の諸將も自衛團の擔任を欲せざるの現狀なれば万一敵にして正式に進撃し來るに於てはこれに對抗し得ず

廣東暴動に
住民匪賊化

【香港九日同盟】廣東クーデターに省内の空氣樂觀を許さず最近惠州の西北方博羅一帶の住民は匪賊化する者續出して電信電話切斷、自動車襲撃事件等起りこれがため廣東、惠州間の交通は全く不通となつた

五省の敵飛行場
完膚なき迄爆撃
出逢ふソ聯製機等忽ち撃墜

【上海十日同盟】海軍航空隊は九日河南、安徽、湖北、湖南、福建の五省に亘る敵飛行機根據地を空襲し多大の損害を與へて全機無事歸還したが湖北省襄陽ではソ聯製Ｉ十五型機を交へる敵機二十數機と壯烈な空中戰を展開、敵五機を撃墜し、更に地上の敵二機及び格納庫一棟、附屬建物二棟を爆破し又河南省南昌及び安徽省、安慶では夫々飛行場に徹底的大爆撃を行つた

【上海九日同盟】海軍航空隊は九日湖南省長沙及び福建省建陽、浦城飛行場を爆撃し多大の損害を與へたが、長沙飛行場に於ては地上待機中の敵機四機を爆撃した

建艦通告要求

日本國民に無禮な申入れ
海軍側の空氣、俄然硬化
英米佛三國外交意外の大失策

【東京九日同盟】英、米佛三國の建艦通告に關する對日申入れに關し政府では目下關係各部で回答の要旨に關し審議中であるが、信用すべき筋よりの消息によれば本問題に關する海軍側の空氣は三國の申入れを轉機とし俄然急激な變化を示して來た模樣である、日本が四萬三千噸級主力艦建造中との風說は昨年十一月三十日伊藤正德氏がイタリーのバルボ元帥と會見した際に各國は華府會議以前に四万三千噸主力艦を計畫したことがあるから技術的見地から見れば各國とも今日では四萬五千噸の主力艦の建造も困難ではあるまいといふ一般論を交換したことがあり、十二月八日のジョルナル・デ・チタリア紙の日本の建艦計畫は恐らくこれからヒントを得た想像記事で、これがもとゝなつて全世界に流布せらるゝに至つたものと海軍では解してゐる、而して海軍では實質上質的制限の束縛を受けるに等しい建艦通告には全然同意し得ないとするもこの巨艦建造中との風說と日本に對する疑惑を一掃するため何らかの措置を講ずる必要ありとの意見ないでもなかつた、從つて若し今回の三國の申入れが建艦通告の日本の好意に訴へる形式を採り且この申入れを行ふに當り某國のイニシアチーヴによる三國聯名申入れの論議された事實さへなかつたなら前述の意見が大いに有力化したものと考へられるのである、然るに今次の申入れは日本に對し條約上何ら義務なき建艦通告を要求し、實質的には質的制限を强要するが如き印象を與へ加之回答期限を附し且軍擴の責任を日本に轉嫁せんとし、全般を通じ日本國民に無禮なる申入れと感ぜしめるに至つたことは英米佛三國外交の大失策であつた、且又これがため日本海軍部内に於ては前述の如き溫和な意見も一蹴して强硬なる回答要旨に替ふるに至つたものである、海軍側では若し英米などが眞に軍擴を欲しないのならば日本に對しもつと妥協的談合したのであらうが、彼等の眞意はたゞ一筋に軍擴にあり從つて日本を刺戟して申入れを拒否せしめ、これを以て軍擴の口實となさんとする惡辣なる底意あるものとの感を深くしてゐるのである、なほこれと共に海軍では第二次倫敦條約が既に參加國英米佛全部の實質上の量的軍擴の實現と並びに今回の申入れに現れた質的制限條項の動搖により批准後僅に一年に充たずして全く軍縮の目的から離脱し更に同條約が實質的に死滅したことを興味深く眺め、これを以て日本の軍縮に對する不脅威不侵略及び量的制限の方針要旨を公正妥當の法則であることを證明し得たものと確信してゐる、斯くの如く本問題に關する限り海軍側の態度は愈よ强硬で斯くの如き不公正なる壓迫には斷じて屈すべからずとの意見に一致してる

英米提携强化論

若し米國が起てば
英國は必ず援助する
虫の好い英國側の御托宣

【倫敦九日同盟】英國々際聯盟協會長マレー氏は九日午後ナショナル・リバチー倶樂部で演說を試み英米兩國の提携强化の必要を力說し、特に我々英國人は米國が日本の對支進出に對し行動を起した場合直ちに米國を援助する用意がある、英國政府は既にこの點に就き米國政府に保障を與へた旨述べ注目を與へた

英米相互援助
ハル長官一笑

【華府九日同盟】ハル國務長官は九日新聞記者團との會見に於てマレー氏の演說を一笑に附し左の如く語つた

昨今外交政策に就てまるで無責任な言辭を弄する者が多く世間を騒がせて困る、英米兩國政府が極東紛爭に就き相互援助の取極めを行つた事實は全くない

万國道路會議
滿洲國を承認

【新京十日同盟】滿洲國政府は昨年來万國道路會議が滿洲加入方を申込み中であつたが今般正式に承認され、一九三七年十二月十五日付を以て同會議會員章を送付し來つた、万國道路會議は道路についての世界各國の權威者を集めその開發を計り倂せて交通運輸の發達向上に寄與せんことを目的とする國際學術團體で、本部を巴里に置いてゐるが學術團體とはいへ同會議が滿洲國政府の正式加入を承認し來つたことは極めて興味ある問題で、交通部道路司では本年六月巴里に於て開催される第八回万國道路會議に代表を派遣し滿洲國の道路施設の飛躍的發展の狀態を紹介し滿洲國の確固たる存在を十二分に世界各國に認識せしむると意氣込んでゐる

向ふ一年分の武器彈藥
チエツコから大量到着
香港經由、直ちに漢口送り

【上海十日同盟】國民政府は長期抵抗を唱へて外國からの武器輸入に狂奔してゐるが、當地外人側の消息によると最近チエツコスロバキアより大量の銃器彈藥が到着し香港經由漢口に送られたことが判明した、右の銃器彈藥は昨年中にチエツコスロバキア武器廠と購入契約を結ばれた最後の分で、その數量は不詳であるが裕に一ケ年間抗日戰を持續せしめるに足るものと支那側自ら誇稱してゐるなほ海外からの武器輸入經路としては佛領安南より雲南經由、ソ聯より甘肅經由のルートもあるが、依然として香港經由が最も多く利用されてゐること確實である

日伯漫談
須田町人

なぜ日本には碌な文化がないかと云ふと、ズツと大昔はそうでもなかつたが、德川時代からツイ先頃まで文化にたづさはる人間を賤民扱ひにしてた、たとへば俳優を河原乞食と云ひ、小說家を戲作者と呼び、音樂家を藝人、畫家を繪かきと云つた工合に、社會の最下層に押し込んで普通の人間としては齡させなんだ、これを歐米諸國が昔から藝術家學者を尊重し、社會がこぞつてこれに

【絕大の名譽】を捧げてるのと比ぶれば、まことに雲泥の差である、何ぼ何でも河原乞食扱ひにされたんじや、如何な天才でもその方へ飛込んでは行けないし、靑年が希望を抱いて飛込んで行く譯に行かない、日本は戰國時代からこの方武士だけがもて、殊に德川時代になつてからは士農工商などと變な等級さへ付け、それが未だにぬけ切らないでをる、而して文化文藝にたづさはる人は、此のクラシフヰカソンにすら這入つて居ないのだから話にならない、學者の尊敬されないこと日本のやうな所も少からう、それでもまだ官學にへばり着いてる奴は位階勳等なりと貰らへて居るが

【所謂文藝家】に至つては何一つ名譽を表彰するものを貰へない、此頃やうやくのことで文化賞とか云ふ勳章まがひの物をくれることになつたが、兎に角一般文化に對する日本國民の考へは非常におくれて居る上に、永年これをなほざりにして居たから、物質文明ではどうやらこうやら追ッ付いて來たやうなものゝ、さて文化となると殘念ながら外國へ押賣り出來る何物も持たない

【奈良朝時代】の文化を以て歐米諸國に負けないものだと云ふ、法隆寺の彫刻物なり萬葉集なりは希臘羅馬のそれに優るものがあるだらう、だがそれから後文藝にたづさはる者を賤民扱ひにし、全く外道に走つたから今にして臍をかむも及ばぬと云ふ譯なのである、北支では農業工業などで支那人をリードすることが出來るだらうが、本當に文化的のことになるとアベコベに支那人からリードされないとも限らない、一國の文明は各部が平均して發達して行くのでないと本物とは云へない日本は

【兵隊も强く】產業も太つたが、獨り文化に至つてはまだ成つちよらん、敢て素質が無いと云ふ譯ではないが、永い間これを最下等なものとして來たから、碌な發達を遂げないでをる、どれだけ損をしてるか知れやしない、文化的征服、チエー誰も居ないのかジレツタイといふのが今の姿だ

黄河の大鐵橋復舊
たつた四十日で完成
天津、濟南間の大動脈遂に開通

【濟南九日同盟】無慘な巨體を横たへてゐる津浦線黄河鐵橋の下流百米突に舊臘來木村部隊が不眠不休の努力で架橋中であつた津浦線假鐵橋は九日午後三時見事に完成し、運轉成績も上々で暴戾支那軍に切斷された天津、濟南間の大動脈は玆に五十七日ぶりに復活を見るに至つた、同鐵橋は全長三百五十米突、幅七米突で二十三米突の木杭を十米突も地中に打ち込むといふ難工事、肌を貫く寒風を冒して晝夜兼行四十日にしてこれを修工した木村部隊及び滿鐵社員の努力は驚異的なものであるなほ十一日紀元節の佳節を期して開通式を擧行し初列車を運轉する豫定である、一方膠濟線の軌條施設も十日完了の見込で全線開通の豫定である

白國政界の
巨頭、北京へ出立

【東京九日同盟】來朝したベルギー上院外交問題委員長にして保守派の巨頭ノロド男爵夫妻は來る十三日東京發、朝鮮、滿洲經由北京に向ふ豫定である

滿伊兩國
公使を交換

【新京十日同盟】昨年十二月伊太利の滿洲國承認により兩國間に公使を交換することゝなり、新京特別市長徐紹卿氏が初代駐伊公使に内定、政府は八日參議府會議の諮詢を經て伊太利駐在外交官制を公布

佛國々防費
二百廿億フラン
主力艦、軍用機等即時起工

【巴里九日同盟】エーピー通信社巴里支局が消息通筋から得た情報によれば、ダラヂエ國防相は遲くも今週末までに一九三八年度追加豫算として四十億フランの國防豫算を議會に提出することゝなつたといはれる、一九三八年度の佛蘭西國防豫算二百二十億フランは既に議會の承認を得てゐるが、この追加豫算の要求で佛蘭西の國防豫算は約二割方の增額となる譯である、追加豫算は三万五千噸主力艦二隻の即時起工費、軍用機一千臺の製作費並に陸軍機械化の費用に充當される筈である

支那に同情しても
直接手出し出來ぬ
前支那大使のソ聯土産話

【新嘉坡小林特派員九日同盟】前駐蘇支那大使蔣廷黻は歸國の途次ＭＭ汽船で九日新嘉坡に寄港したが、往訪の外人記者に對し歐洲諸國の對支態度につき左の通り語つた

モスクワに赴任以來一年半になるが、今度の歸國は本國政府に諸般の報告を行ふためで、再びモスクワに歸任するかどうかは漢口に行かねば判らない、ソヴエツトは支那側に同情はしてゐるが、西歐各國と同樣日支紛爭に直接手を出すことは一寸出來ない事情にあり、現在は赤軍の建設に全力を注いでゐる

日本友の會
羅馬で發會
日伊親善を促進

【羅馬九日同盟】日伊親善促進機關として今回設立された日本友の會は來る十二日午後六時から羅馬のオ宮で發會式を擧行することゝなつた、日本側から堀田大使以下松宮參事官、陸海武官等列席し先づアルフイエリ宣傳相の發會祝辭についで極東協會總裁チエンケーレ、堀田大使本會々長で訪日使節團長であるパウルツチ侯などが祝賀演說を行ふ筈

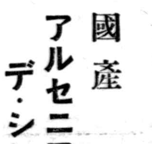
日滿有線電話
愈よ開通

【東京十日同盟】世界に於ける我國獨特の無装架ケーブルで日滿—大阪、奉天—二千二百キロを繋ぐ有線電話は愈々來る二十一日から實施公衆の便に供する旨十日遞信省から發表された、右有線電話は將來更に北支へも日滿支ブロックが結ばれる豫定である、なほ日滿間の料金は從前通りである

農家の戰友……
獨乙製噴霧器
プラツツ（攪拌器付）
精巧・堅牢・無比
…名…
…聲…
天下に冠たり

先づ良品の御撰擇が肝要です……
◆御注文は出張員
◆又は直接本社へ
直輸入 日伯社營業部

チンタは
Pelikan
GÜNTHER WAGNER LTD.
日本人總代理店 日伯社

無敵!!
農家よ、安んぜよ！
この農藥品の效果に!!

國產
アルセニアット・デ・シユンボ
（砒酸鉛）
は赤刷レッテル貼付の本社販賣品を……
◆御注文は五十キロ（一樽）以上
多量御購入の方には特別の御相談に應じます
本社出張員又は直接本社へ
工場 日本農藥株式會社
販賣所 日伯社營業部

國府遂に無反省
從來の溫情主義を一擲
我方、敵産處理を斷行
要人の財産等どしどし沒收

【上海十日同盟】帝國政府は本事變發生以來不斷に國民政府の反省を求め敵産に對しても軍の作戰上眞に已むを得ないもの以外にはこれに觸れず寧ろこれを保護して來たに拘らず、國民政府は更に反省の色を示さず益々抗戰を續けるので、遂に從來の溫情的方針を一擲して積極的に國民政府關係の財務財産を軍管理下に置く必要あるので、九日別項の如き陸海軍當局談を發表して敵産處理に關する態度を明かにするに至つたものである、即ち今後中支方面に帝國と眞に提携し得る新政權成立を見るまでは中支方面占領地域一帶に所在する國民政府及び地方政府或は軍閥の所有にかゝる銀行、稅關、工場、鑛山等の如き凡ゆる動産、不動産、更に國民政府要人その他抗日主要人物の所有經營に掛る會社、鑛山、住宅その他の物件は悉く敵産として我軍管理の下に必要なる緊急措置を講ずることになつたのである、而してこれ等の敵産中には特に事變後第三國の個人又は團體に名儀が變更されたものも尠くない模樣であるが、軍としてはかゝる名儀變更は支那政府自體の關知せざるものと認めてをり、今後も第三國が日本側の眞意を正解して我が敵産處理に對し協力を與へることを期待してゐる

陸海軍當局重要談話を發表

【上海十日同盟】中支方面占領地域に於ける國民政府所有の財産處理に關し陸海軍當局は九日午後六時左の重要談話を發表した

帝國陸海軍は中支方面占領地域一帶に於て新たなる支那政權確立せらるゝまで右地域一帶に存在する敵産を軍事管理の下に置き調査保管その他必要なる緊急措置を講ずることに決せり、敵産の名儀變更にして昭和十二年八月十三日以降に屬するものはこれを認めず、然し同日より昭和十三年一月六日に至る期間に於て右に關し正當なる法律上の手續及び貸借拂ひを完了したるものは別に考慮することあるべし

東洋文化發揚せん
同憂の支那人に切望
對支文化團體の共同聲明

【東京九日同盟】日本文化中央聯盟の斡旋で民間の文化團體が連繫して對支文化工作に乘り出すことになりその第一回協議會を九日午後二時半からレインボーグリルに開催、國際文化振興會をはじめ海外事情研究會、東亞同文會、同仁會、日本放送協會、日本商工會議所など、有力二十六團體の各代表出席懇談の結果左の如き各團體の共同聲明を可決、今後對支文化の具體的工作に乘り出すことゝなつた

聲明書

日支兩國は文化同種、道德を一にして理想を同じくし西洋文化に對し東洋文化を發揚して世界人類に貢獻することが實に共同の任務である、今次事變たる我にありては彼の誤解を除き反省を求むる至情より出でしは勿論なるも大勢の檄するところ兩國の間に於て溝渠を講し反日の念長く消失せざるの惧れがある、我々は多年支那に對し文化事業に微力を盡して來たが此の機に際し一段協力善處せんとしてゐる、我々は我が國民の支援を期待してゐると共に支那國民特に時局に深憂を抱く有識の志が我々と目的を同じうして行動せんことを切望の至りに堪へぬ

人と物との經費
豫算面に明白に
砂田氏、政府に要望

【東京十日同盟】十日の衆議院豫算總會は午後二時四十分開會、劈頭田子委員長より地方財政交付金增額問題に關し首相の所見を質し

近衛首相　地方交付金の問題については地方の實情に鑑み充分考慮する

と言明した後、豫算各分科會主査より夫々原案通り承認に決定した旨の報告あり、次いで昭和十三年度一般會計歲入歲出總豫算案並に各特別會計外關係案を一括して討論に入り

松田正一氏（民政）國家財政及び國民經濟をして銃後の守を全うし得るやう考慮を拂はれたいと希望して後、爲替調節、輸入制限、公債消化、北支中支の經濟工作、地方交付金增額などに關する問題につき希望を述べ政府原案に對し無修正贊成意見を述べ、次いで

砂田重政氏（政友）政府は將來人と物との經費を明白ならしめるやうな豫算を提出されたいと希望し同樣原案に贊成し、次いで

永山忠則氏（第一）日滿支の關係を調整するため一省を設置されたい、內外地を一貫したる財政經濟政策樹立のため議會民間を通ずる經濟審議會を設けられたいと希望し原案に贊成、阿部茂夫氏（社大）椎尾辨匡氏（第二）山本芳治氏（東方）など何れも銃後施設の豫算を充實せよと主張して贊成演說をなし、しかくて討論を終り、採決を起立に問ひ全員起立贊成して豫算案を原案通り可決し四時五分散會、かくて總額二十八億六千萬圓の十三年度豫算案は十二日の本會議に上提委員長報告後討論採擇をなしたる上これを可決し即日貴族院に送付する運びとなつた

滿洲國でも
國家總動員法公布

【新京十日同盟】滿洲國政府は十日午前より臨時國務院會議を開催、國家總動員法を上呈可決した、國家總動員法は近代戰の特質上戰時若しくは事變に際し國家はその人的物的一切の資源を擧げて國防目的達成のため集注せられるやう統制運用せんとするものである

秩父御名代宮臺臨
憲法發布五十年祝典
けふ紀元の佳節に擧行

【東京十日同盟】憲法發布五十年を祝する歷史的な記念式典は愈々十一日の紀元節を卜し貴族院議場に於て秩父御名代宮殿下の臺臨を仰いで盛大に擧行される、この日御名代宮殿下には午後一時半宮城御出門、近衛首相以下顯官重臣貴衆兩院議員、各府縣知事、新聞通信社代表は千三百餘名の參列者の內、首相以下の主なる參列者の奉迎を受けさせられ貴族院に御成り定刻式場に臨ませられ優渥なる勅語を奉讀遊ばされ、次いで近衛首相の祝辭言上、貴衆兩院議長も祝辭を言上、かくて御名代宮殿下には午後二時十五分御歸還の御豫定である、御名代宮殿下、各宮殿下御歸還後兩院議員は夫々議員食堂に參集し兩院議長の發聲で聖壽萬歲を三唱、時節柄質素に冷酒とスルメで乾杯、參列者一同には夫々賜盃あらせられる

衆院捧呈の
賀表

【東京十日同盟】衆議院本會議で決定せる憲法發布五十周年記念に際し衆議院より捧呈すべき賀表左の如し

衆議院議長　臣小山松壽誠恐誠惶謹ミテ叡聖文武天皇陛下ニ奏ス　伏シテ惟ルニ明治天皇維新ノ始メ萬機公論ニ決スルノ宏謨ヲ定メ立憲ノ大本ヲ拓カセラレ次イデ帝國憲法ヲ宣布シ永遠ニ循行スルトコロヲ示サセ給ヘリ　爾來臣民大政ヲ翼贊スルヲ得テ上下同心朝野一致國運ノ隆昌ニ是努ム　之ヲ以テ先帝繼述シ給フニ及ヒ庶績遍ク揚リ綱維大イニ張ル　陛下即チ之ヲ紹恢シ給ヒテ典禮文物ノ美斐然章ヲ爲シ百行拔擢ノ成リ產業月ニ進ミ皇德四表ヲ覆被シ國政八極ニ薄暢ス而シテ今ヤ隣邦紊リニ事ヲ構フト雖モ天戈遍クトコロ黎庶歸寧シ皆明德ヲ明カニセンコトヲ冀フ　是レ偏ニ聖德ノ然ラシムルトコロ厚載ノ仁普覃ノ惠何物カ之ニ過キム　臣等聖代ニ遭逢シ議政ノ府ニ位列スルノ榮ヲ忝クス誠ニ感荷歡抃ニ堪ウルナシ　即チ是蠢々匪躬ノ義ヲ盡シカヲ盡シテ憲政有終ノ美ヲ濟シ以テ天恩ノ萬一ニ報イ奉ランコトヲ庶幾ス　玆ニ本日ノ嘉辰ヲトシ憲法發布五十年祝賀ノ式典ヲ擧ケ謹ミテ表ヲ捧ケ恭シク寶祚ノ無窮　天壽ノ萬歲ヲ祈リ奉ル　臣松壽誠恐誠惶謹ミテ奏ス

非常時認識の
勞動總同盟
ストライキ撲滅に活躍

【東京十日同盟】全日本勞働總同盟では支那事變以來銃後の三大運動として愛國公債應募のため男は每月一圓、女は五十錢の月掛貯金を行ひ又出征將兵遺家族の慰問更にストライキの撲滅に活躍してゐるが、その一つの現れとして十日午後總同盟幹部松岡駒吉氏外數名が陸軍省を訪れ、全國十万の組合員と勞働者から寄せられた恤兵金二千圓を獻納して挨拶を述べた、なほ總同盟では海軍省にも二千圓を獻金し、軍當局では事變下に於ける軍需產業に獻身的活動をなしつゝある勞働者からの貴き獻金に對し非常に感激した

三菱重工業の英斷
社債を一般財閥に開放

【東京十日同盟】三菱重工業では生產力擴充資金として總額三千万圓の社債發行によつて補ふことに決し、日銀に對し同意を求めてゐたが、この程審査委員會の內諾を得たので一兩日中にシンヂケートメンバーの會合を行ひ、發行條件その他具體的細目に就き協議を遂げ更に來る二十五日の同社株主總會の承認を經た上正式發表の手筈である、而して今回の社債發行に關して特に注目すべきことは從來財閥が採り來つた行き方とは趣を異にして一財閥の獨占とせず系統を異にする資本の參加に對しても道を拓いた點で、このため新に決定されるシンヂケート團は三菱銀行、三井銀行、三菱信託の外興銀、三井信託、安田、第一、第百の各銀行都合八會社に決定した、なほ發行條件は四分三厘、十ヶ年である

日銀調査局長
中間報告
上海金融經濟事情

【東京十日同盟】上海方面の金融經濟事情調査の上中間報告のため先般歸京した日銀調査局長宗像久敬氏は十日午前九時半私邸に近衛首相を訪問最近の支那經濟金融事情に就き詳細に報告說明をなしたが同氏は兩三日中に再び上海へ赴く筈である

傷兵に職業學校
再教育の上、產業戰線へ

【東京九日同盟】厚生省では傷痍軍人保護對策の一つとして職業再教育問題に就て考究中のところこの程成案を得たので十三年度追加豫算として目下大藏省と折衝中である、厚生省案によると國立の傷痍軍人職業教育學校は豫算五、六百万圓を以て東京、大阪、名古屋の三個所に開設、戰傷勇士の內比較的重傷者は全國から全部この三個所に收容して整形外科的治療を行つた後教育し產業戰線に送り込まふといふのである、なほこの外輕傷者に對しては全國各府縣の事情に應じて夫々補助金を下附、各府縣立の農學校、工業學校に職業再教育施設を新設附屬して完璧を期するといふのである

中央と現地との
連絡係には適當
平生氏、北京ホテルで語る

【北京八日同盟】平生釟三郎氏は八日夕刻北京出發に先立ち北京ホテルで左の如く語つた

寺內軍司令官を始め各方面と會見して充分當局の意見を聞いたが自分の意見と一致してゐる、原則は既に決定してゐるのだから意見の不一致の筈がない、軍最高顧問を引受けるか否かは歸京の上杉山陸相に回答するが、たとへ受諾しても日鐵會社はやめない、まあ自分が受諾すれば一ヶ月に一度は東京と北京の間を往復せねばならぬが、さうすれば中央と現地との連絡係には適當するやうだ

內地財界から
經濟顧問
山東再建設工作

【東京九日同盟】山東省方面に於ける經濟的再建設工作遂行上內地財界から經濟顧問を招聘することになり關係當局に於て人選中のところ、前昭和製鋼常務神鞭常孝氏に內定、氏は近く青島に赴く筈

古新聞化けて
愛國機
青年團から獻納

【東京十日同盟】大日本聯合青年團では古新聞紙による愛國機獻納を企て既に戰鬪機を陸海軍に一台づゝ獻納を行つたが、更に第二回分として十日午後陸海軍兩省に爆擊機各一機づゝ獻納の手續きをとつた

日支合辨で
製粉工場經營

【東京七日同盟】日本製粉では北支進出の既定方針に基き着々これが具體化に努めつゝあり、既に現地當局の斡旋を通じ差し當り委員會の形式で石家莊、太原、彰德など各地に散在せる製粉工場（工場七、日產能力合計千バレル）の操業を行つてゐるが、今回更にセイキ麵粉廠（米人經營在濟南、日產能力二千バーレル目下操業中）との共同出資により日支合辨の新會社を設立することに決定した、新會社設立要綱は次の通り

一、資本金百五十万圓
一、出資割は日本製粉は資本金總額の六十パーセントを現金出資しセイキ麵粉廠四十パーセントを現物出資す
一、新會社はせいき麵粉廠を繼承する

三元勳銅像
伊藤、大隈、板垣
除幕式を擧行

【東京十日同盟】憲法發布五十年を記念して議事堂中央廣場に建立された伊藤博文公、大隈重信公、板垣退助伯三憲政功勞者の銅像除幕式は十日午前九時議事堂に行はれた

外務省でも
北京を採用
紀元の佳節以後

【東京八日同盟】北平を北京と改稱することは既に新聞、通信方面では昨年より施行されてゐたが、外務省でも愈よ來る二月十一日紀元の佳節を期して北京の名稱を使用することに決定した

昭和十三年度豫算
衆院審議を終了

【東京九日同盟】昭和十三年度總豫算に對する衆議院の審議は八日豫算總會の各分科會の質疑を全部終了し、こゝに去る二十六日豫算總會の審議開始以來正味十二日間に亘る質問戰の幕を全く閉ずるに至つたので、政民兩黨始め各派では九日夫々本部に首腦部會議及び代議士會を開き豫算案に對する態度を決定することゝなつた、而して本豫算案に對する各派の意向は何れも擧國一致政府支持の立場により無修正原案を承認することに內定してをり、政黨側の要望も何れも本會議に於ける贊成演說中に織込み附帶決議乃至希望決議なども一切附せず十日午前十一時各分科會、同日午後三時より豫算總會を開き討論を用ひずこれが決定をなし、十二日の本會議に上呈各派代表者の贊成演說の後全會一致可決の上貴族院に送付することとなつてゐる

日英戰は・座談會

出席者　中村海軍大將　安東海軍中將　伊丹陸軍中將　森山海軍中將　山下海軍中將　渡邊陸軍中將　植松海軍少將　匝瑳海軍少將

外人記者從軍座談會

上海戰跡みやげ

南京大攻略戰を觀る　同盟通信南京特派員　深澤幹藏

報告百人斬り競爭

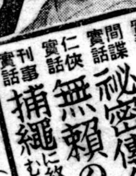
南京陷落戰畫報（グラビア畫報）

讀切小說　猪突き權三　土師清二
讀切小說　寂しき復讐　竹田敏彥
現代小說　花の瞳　小島政二郎
明治奇譚　官員小僧　川口松太郎
現代小說　燦めく星座　加藤武雄
時代小說　町人太閤　海音寺潮五郎
この外傑作小說數篇！

支那記者の太原城敗退記　上海「大公報」從軍記者　秋江

捕獲船中籠城三十一勇士　同盟記者猶伏

二月號　日の出　定價六十錢



四横綱花形力士座談會

舞臺の美男美女を語る　花柳章太郎　水谷八重子　對談會

實話傑作集
花柳實話　人情すみだ哀歌　山岡荘八
間諜實話　祕密傳令百十九號　海野十三
仁俠實話　無賴の街に蠢く　添田さつき
刊事實話　捕繩に絡む情炎の黑髮　三角寛

發行　東京牛込　日本新潮社

カマラーダ募集

家族者（就働者三人以上）女の手多き程可

モヂ・ダス・クルーゼス　果樹園　中村三吉

速度と神經衰弱

文明は人々に利害を同時にもたらした、このスピード時代では多くの人々はこの騷々しさや生活戰爭を切拔けて行く事が困難になつた結果多くの人々は神經質となる、これは都會生活者に多い、時々この神經質には一見健康そうに見える人に起る、これは數週間の正規の食養生をするか轉地保養すれば回復する、併し又これを回復さすにはフォスフオリコ劑で代謝作用を刺戟する事でも出來る、この意味でカーザ・バイエルのトノフォスフアンが最良藥である、この藥は小量の注射で神經質も神經衰弱も消失する

Predio Martinelli 下

寫眞機 ・・ 斬新メガネ

其他材料在庫豊富、日本人の方々に信用ある店、御用命の程…………

鬼が出るか蛇が出るか

新移民法案夜明け前 昔と今の移民は違ふ

カルロス・ムニス委員長談

移民法案　特別委員會は目下委員長のカルロス・ムニス氏が壽府萬國移民會議出發前に起草了らうと大車輪の活躍を續け、今週中に新移民法案は司法大臣の手許に提出される見込みであるが、ムニス氏は同法に付次の通り語つてゐる

委員會は伯國の移民政策を明確に規定する意氣込みでやつてをり、移民が量的にも質的にも伯國の經濟的發展の線に沿つて之を滿足し得るよう努めてゐる、勿論新憲法の移民條項の精神は之を尊重する、大體現代の移民は前世紀の移民とは違ひ、昔は移民は自由で且つ個人的だつた、從つて昔の移民法はあれでよかつたが現在では勿論遙かに變つたものとなるべきだ、即ち、現在では移民は集團的且つ國家の統制に從つてをり、かくして各個移民の不適當なものをば入國せしめぬようにしてゐる譯である

因に新移民法案の内容は目下全然不明であるが、日本移民については大體現狀維持の模樣で、十四歳未滿並に州政府が誘入する勞働移民割當外にされる樣にでもなれば大成功である

廿五年前の除草賃 何んと八十ミル也

現在は四百ミルに高騰

今昔物語り コロノ

奥地農村に於ける勞力不足問題は依然として解消せず窮迫の一路を辿るのみで耕主連はいづれも荒廢する珈琲園を眺めて青息吐息の有樣で、好餌を掲げてコロノ誘入に狂奔してゐるが、彼等が好む歐洲移民は無論のこと二分制限實施以來日本移民も思ふ樣に配耕して貰へず自縄自縛のジレンマに陥つてゐる

現在モヂアナ地方に於けるコロノ誘入の條件を見ると

除草賃千本（年二回）三〇〇—四〇〇ミル、採集賃一俵二ミル、日給男五—八ミル程度でこれを一九一三年頃の條件と比較してみると當時は

除草賃千本（年四回）八〇—一〇〇ミル、採集賃一俵一ミル、日給男二ミル五〇〇レース

で即ち二十五年前の條件と今日の條件とは雲泥の差がありコロノ樣々といふところであるが尤もその當時は白米一俵一六ミル、砂糖赤一俵一八ミル、豚アローバ一二ミル、小麥粉一俵一四ミルといふ物價安の時代で、生活程度も向上し諸物價高騰の今日に比較すれば好條件とは云ひ難いが、耕主や監督のコロノに對する感情は廿五年前と今日とでは月とスッポンとの相違がある

失踪の熊谷老人 山中で縊死

他人の中傷を悲觀してか

既報、去る一日午前九時頃蘭採りに行くと家を出たまゝ行衛不明になつたイタリリー驛在住山口縣人熊谷義介老はイタリリー驛より約七キロ奥の瀧のある處で縊死體となつて發見された

舊知のサントス南條領事他十數人が急行し檢屍を終へ同日イタリリー共同墓地に埋葬した

なほ死因は不明とされてゐるが、發見された夫人はるさんへの遺書によると何か他人の中傷によつて一時的に失意して死を覺悟したらしく、遺書の終りには「彼の偉大なる乃木將軍ですらその遺書が何等實行されて居らぬのに自分如き者の遺書は何等要をなさず」云々と書いてあつた（寫眞は熊谷義介老）

本社主催 小學校優勝野球に關し 教員懇談會開催

十二日午後三時よりクラブで

本社主催第二回全伯邦人小學校優勝野球大會は既報の如く六月廿五日より五日間聖市で開催と決定したが、本社では教員講習會に各地より先生方が來聖してゐるのを機會に十二日午後三時より日本クラブに於て第二回大會に關して先生方を招待懇談會を開くこととなつたなほ少年野球發達のため教育普及會でも双手をあげて後援する事となり當日も幹部が出席する由

實業野球 ブラ拓脱退

また一齒缺く

本年度聖市實業野球リーグ戰は來る三月六日から開始されるが、それに先立ちチーム編成難から脱退した領事館に引續き今度はブラ拓チームが他チームに比して人材なく試合續行不可能との理由で昨日脱退を申出でた

なほ實業野球聯盟各チーム

代表者會議 協議事項

第二回代表者會議は既報の如く本日夜八時から常盤ホテルで開くが協議事項左の通り

一、新加盟チーム承認の件
一、聯盟對聖市野球クラブに關する件
一、全伯野球大會に關する件
一、本年度豫算に關する件
一、第二回リーグ戰組合せに關する件
一、聯盟規約必要有無の件
一、其の他必要と認められる件

遠く亞國の 神の道を學びに 修道院へ

出發する三少年

聖市イピランガ丘上にあるサンフランシスコ學園神學部を本年巣立つた柿森久米藏（一七）田村義光（一六）脇内武男（二二）の三君が今度遠く亞國ブエノス市のイエズス會の修道院へ司祭の勉强のため十一日出帆のサントス丸で旅立つこととなり昨日午前十一時常盤ホテルで送別會が開かれたなほ同學園神學部からは既にリオ市のブリブルゴ修道院に五、六名が派遣され勉强してゐるが修業の曉は邦人布教のために働くことになつてゐる

汎バルバライゾ 聯日會活躍

汎バールバライゾ聯日會では昨年九月同會結成以來着々諸般の事業を圓滑に遂行してゐるが、殊に郵便物取扱事務は初代常任書記高橋信一郎氏の恪勤に依り能率を擧げ附近在住者は喜んでゐる、因に同局開局十二月二十三日より一月末日までの取扱記録を見ると

新聞　一四九九九部
手紙　二六〇〇通
會關係雜件　八〇件

である、尚同會では兼ねて會勢調査申告書を作成、一般會員に配布調査中であつたが、最近各支部長の努力に依り全部本部に集錄を見るに至つたので目下高橋書記の手でこれが統計書作製中で、近々の中に完璧に近い同管内の地方情勢が發表されるであらう

なほバールバライゾ父兄會定期總會は去る一月三十日開催され左の如く役員新任した

會長弼川正三（留任）、副會長大野七郎、會計大内廣次、學務今村廣、同平田清六、衞生江田一雄、幹事高田忠治、同邊邊留治、同矢野熊太

犯罪者の職業 筆頭は農業者

聖市刑務所調べ

最近發表された統計によると昨年十二月十七日現在聖市刑務所に收監されてゐる輕罪犯罪者數は一千二百四十三名であるが、これを職業別にすると次の如くで農業者が六百十二名で約五割を占め、次いで乘物運轉手が六十七名、日傭人夫及び石工が六十一名、商業使用人が四十八名となつてゐる、農業者の斷然多いのは奥地に於て教育の普及されてゐないことが最大原因とされてゐる

農業六一二、運轉手六七、日雇六一、石工六一、商業使用人四八、機械工三四、軍人三四、職工二六、商人二三、大工二〇、理髪師一六、パン職一五、車引一三、ペンキ職一二、鐵道從業員一二、細物大工一二、公吏一一、水夫一一、煉瓦工一〇、鍛冶屋一〇、其他は十人以下で百二十四名である

桃色逃避の末路

岡田嘉子等浦鹽送り

【東京十四日同盟】雪の樺太國境からソ聯領内に越境した岡田、杉本の兩名はその後既報の如く亞港から大陸へ送られてしまつたことが判明した、十日田中亞港總領事から外務省に達した報告によると田中總領事は二人の身柄保障、帝國臣民としての釋放方を亞港駐在ソ聯外交部代表との間に再三再四交渉の結果、ソ聯代表は漸く二人は既に亞港にはゐないと答へたので總領事は更に護送先を尋ねたところ同代表は大陸だとのみで口を緘して語らなかつたといふのである恐らく二人は浦鹽に送られ更にチタ又はモスクワ方面に送られつゝあるのではないかと推測されてゐる

法王廳の大英斷

邦人最初の東京大司教

【羅馬九日】羅馬法王廳が防共の精神に基いて聖戰を續ける日本へ心からの感謝を寄せる意味を含めて駐日羅馬法王廳秘書土井達夫氏を邦人最初の東京大司教に任命することになり愈よ來る十三日小石川の天主教會堂で壯嚴なる大司教叙階の儀式が擧行されることゝなつた、これに從つて八日麻布の羅馬教使節官の土井達夫氏の許に遙かなるバチカン宮殿にある羅馬法王ピオ第十一世より羅典書で認めた親任書が屆けられた、大司教は東洋に僅か五名で從來は總て東洋人以外の外國人であつたが今度邦人大司教が任命されたのは羅馬法王が單に防共精神といつたものばかりではなく日本の政治的經濟的文化的地位を極めて高く評價しこの英斷に出たものと覗はれるのである

流線型

◎＝先程辭表を叩きつけてブラ拓を飛び出した矢崎節夫氏はポツソデカルダスの溫泉でブラ拓の垢を落し去五日歸聖今後の方針計畫中だつたがいよ〳〵オンゼ・デ・アゴスト街卅一番一階十八番に事務所を設けることゝなつた、電話は二—九三八九番だからせい〳〵利用して貰ひ度いと

◎＝チエテ移住地本年の棉花作付反別は二、三〇九域で昨年の二、一二六域に比し一八三域の增加である

◎＝聖市の不良青壯年（オツト失禮）卅數名の一團は來る廿七日カルナバル初日にカンピーナス東山農場の酒場を襲撃する計畫を樹てゐると

◎＝當市發行のデアリオ・ポプラール紙社主リスボア氏宅の邦人コペーロ君が病氣のため暇を貰ふことゝなつたので代りの者をさがしてゐる、希望者は東山の後藤武夫氏か海興の坂元氏まで申出られたいと

◎＝可愛い娘を呼寄せたいと聖市の某呼寄業者に依頼金まで拂つたが今日までまる三年經過、當時二十歳だつた娘さんがいまでは二十三歳になつてるがまだ逢へないとは……

◎＝處でこの呼寄料金であるが、聖市の呼寄業者牧、明穗、座喜味、黒木の四軒のタベーラを見ると兄弟關係三百ミル、妻六百ミルとなつてゐるが、中には折々それ以上もとつてゐるのが居ると、これらの他に今度廣島縣人友重要人といふ人が外人と共同で呼寄を開始料金二百五十ミルでやりますと領事館に屆出て居る

×　×　×

柔劍道聯盟 道場を擴張

本日開場式

伯國柔劍道聯盟では本日午前十時より聖市コンセレーロ・フルタード街三三二番に開設した道場の開場式を坂根總領事、多羅間會長臨席の下に行ふことゝなつた、なほ去る九日の幹事會で道場の擴張が決議された

「俳句か廢句か」後日物語り

過日の教員講習會席上、獨乙文學の狂信者といはれる中島講師が俳句罵倒論を一席やり講習生を呆然たらしめたが、憤慨した一講習生早速某紙上に投書し「俳句か廢句か」と反駁、處が中島氏が佐賀縣人だといふので佐賀閥の教育會が中島に同情、その先生に對する優遇費を差止めるとの話があると巷間でモッパラの噂、マサカネ、そんなことをしたら葉隱れ武士が泣きますヨ

小麥栽培奬勵 愈よ本格的

當局の小麥栽培奬勵運動は愈よ本格的となつたが一昨日もカムピナス農事試驗場長テオヅレット・カマルゴ氏は聯邦農務省にフェルナンド・コスタ農相を訪問、本問題につき種々意見を交換するところありその際農相はカンピナス試驗場へ優良小麥種子七万三千トン無料下附する旨約束、聖州内における小麥栽培奬勵の件を同場長に委囑するところあつた

爲替（十日）

伯英　八八、二〇〇
伯米　一七、六〇〇
伯亞　四、八〇〇

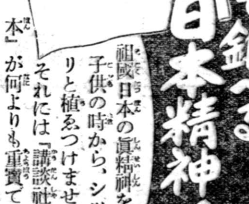
實業野球リーグ 個人打擊率

（打數廿本以上）

順位	姓名	チーム	試合數	打數	安打	率
1	廣田	（コ）	4	20	10	0,500
2	南里	（ブ）	7	29	12	0,414
3	山下	（聖）	8	27	11	0,407
4	今井	（コ）	7	34	13	0,382
5	吉河弟	（同）	7	32	12	0,376
6	小田	（國）	7	22	8	0,364
7	大泉	（蜂）	7	29	10	0,345
8	吉武	（コ）	7	32	11	0,344
9	鈴木	（同）	7	33	10	0,338
10	池	（蜂）	5	21	7	0,333
11	越智	（蜂）	6	25	8	0,320
12	野村	（日）	6	27	9	0,333
13	大坪	（カ）	6	20	6	0,300
14	御厨	（聖）	6	20	6	0,300
15	松隈	（日）	6	27	8	0.296
16	白田	（國）	7	24	7	0,292
17	相本	（コ）	5	21	6	0.286
18	笹原兄	（蜂）	6	25	7	0,280
19	寒河江	（國）	7	26	7	0,269
20	加藤	（ブ）	8	34	9	0,265
21	駒場	（聖）	8	30	7	0,233
22	仁居	（同）	7	33	7	0,212
23	増田	（コ）	6	24	5	0,208
24	島田	（聖）	7	24	5	0,208
25	根來	（日）	7	34	7	0'206
26	笹原弟	（蜂）	6	25	5	0,200
27	田代	（ブ）	7	25	5	0,200
28	稲葉	（ブ）	6	20	4	0,200
29	阪倉	（コ）	8	36	7	0,190
30	堀田	（日）	5	20	3	0,190
31	櫻井兄	（カ）	4	21	4	0,190
32	奥田	（蜂）	7	29	5	0,172
33	藤本	（コ）	8	37	6	0,162
34	玉木	（聖）	8	31	5	0,161
35	江刺家	（同）	7	31	5	0,161
36	江藤	（カ）	6	25	4	0,160
37	久村	（蜂）	6	20	3	0,150
38	江口	（國）	7	28	4	0,143
39	高	（同）	7	28	4	0,143
40	吉河中	（同）	5	21	3	0,143
41	森田	（カ）	5	22	3	0,123
42	張部	（國）	7	30	4	0,123
43	小島	（日）	5	23	3	0,120
44	矢萩	（國）	7	25	3	0,120
45	大久保	（國）	7	27	3	0,111
46	吉田正	（カ）	6	29	3	0,103
47	松本	（同）	5	20	2	0,100
48	松本	（ブ）	5	21	2	0,095
49	吉田	（コ）	8	33	3	0,091
50	本郷	（カ）	5	23	2	0,089
51	榛葉	（同）	6	25	2	0,080
52	吉田光	（カ）	6	27	2	0,074
53	橋口	（聖）	7	27	2	0,074
54	齋藤	（ブ）	7	28	2	0,071
55	櫻井弟	（カ）	6	28	2	0,071

親切本位 下田旅館 並に農産物仲買
パウリスタ線ベラクルス町 下田福松

大賣行！ 講談社の繪本は大評判！



繪本で鍛へる日本精神！
祖國日本の眞精神を、子供の時から、シッカリと植ゑつけませう！ それには『講談社の繪本』が何よりも重寶です!!
新刊四冊只今到着!!
賣切れのおそれありどなたもお早くお與へ下さい
支那事變 大勝記念號 日本人なら誰でもキット見たい知りたい日本大勝利の場面がギッシリ、本當に素晴しい繪本で海外の坊ちやんには特に深い感銘を與へるでせう。
飛行機畫報 今迄にない立派な飛行機の繪本です、日本の陸海軍機や珍しい世界各國の飛行機等々とても美しい繪本で坊ちやん、お子樣がきつと大よろこびです。
世界お伽噺 世界中の子供に人氣のあるガリバーの小人島旅行の奇抜な話を扱つた素晴しい繪本です。
漫畫と武勇繪話 日本中の子供さんが引張凧の漫畫繪本です。當地のお子樣もキット大喜びなさるでせう、お子樣の爲にゼヒお求め下さい。

お求めはお早く！
講談社の繪本はこの外四十九冊あります
（當地書店一同）

腦溢血 中風動脈硬化の人に

腦溢血後の血の人、中風で悩む人、常に血壓の高い人、動脈硬化、常習便秘、頭重で悩み、手足のしびれや疼痛を感ずる人も最新治療藥『べにも錠』を服用すれば不思議な位快癒致します『べにも』は病變を起した血管内部を柔軟な血管に甦生させ老廢物や毒素を排泄する浄血藥でその効果は目下大好評を博してゐます。（定價二圓五十錢、五圓、拾圓、送料五十錢）親切な説明書も共に發藥す。
本舗 東京市澁谷區伊達町七八 東京皇漢藥院

Emp. Paulista de Construcções e Sorteios
Avenida São João 437 — Caixa Postal, 2474 — SÃO PAULO

募集
今般日本人部獨立致し事務擴張の爲め事務員及び外交員數名募集す、成可く既婚者を希望す、又は獨身者にても眞面目な方ならば可、生活を保證す
要保證人二人及び履歷書右條件を必ず提出の事
尚信用ある地方代理人を求む
御希望の方は面談又は地方の方は書面にて左記へ
パウリスタ抽籤貯蓄物品會社
聖市アベニーダ・サンジオン街四三七
郵函二四七四　電話四＝五六八五

取り殘されたる唯一の寶庫
コレゴ・イタリー 土地分讓
▼位置 パウリスタ延長線サンルイス町より三キロ、ツツパン町より廿二キロ、バストス移住地より六キロ
▼交通 マリリア＝バストス乗合沿線
▼面積 二二五アルケール
▼地價 一域一コント
▼賣出條件 年賦支拂方法＝初年度三割、二年度三割、三年度三割
▼土地條件 標高五〇〇＝六〇〇、水質良好、風土病絶無、珈琲米棉の一般雜作に適さざるなし、隣接地帶に既入植者多數あり、本年度農作物成績拔群なり
▼御紹介は 地主、商業銀行マリリア支店長アンテノール・テレーラ・デ・カルバーリヨ

極上カテテ米
農産物賣買 赤木商會 委託販賣
RUA SANTA ROSA, 473
Caixa, 1897 - S. Paulo - Tel. 2-9081

御休憩所 海濱寮
貸室、貸海水着、御食事の用意を致して居ります
サントス・ゴンザガ海水浴場 ルア・マルシリオ・ヂアス十

NIPPAK SHIMBUN

Diario Nipponico de maior circulação no Brasil

Anno XXIII — São Paulo — 6.a-feira, 11 de Fevereiro de 1938 — Num. 1.326

NIPPAK SHIMBUN
PROPRIETARIO
SACK MIURA
DIRECTOR Masaaki Udihara — GERENTE Alfredo Takeuchi
Redacção — Administração e Officinas
Rua Maestro Cardim, 169
Telephones: 7-3325 e 7-3326
Caixa Postal, 375
Endereço Telegraphico: "Nippak"
SUCCURSAL:
Rua Conde do Pinhal, 154
Telephone 2-3926
SÃO PAULO — Brasil
Assignaturas
PARA O BRASIL
Por anno............ 30$000
Por semestre............ 16$000
Numero avulso............ $500
PARA O EXTERIOR
Por anno............ 0$000
Annuncios
Temos á disposição dos interessados uma tabella completa de preços para annuncios nesta folha

As construcções navaes norte-americanas

A questão dos calibres dos canhões

Washington, 5 (Domei) — Noticias correntes nos circulos navaes norte-americanos affirmam que o governo dos EE. UU. conforme as circunstancias, executará o plano de construcção de encouraçados de 45.000 toneladas, levando 12 canhões de 16 "inches".

O governo já organizou um projecto de lei para construcção de navios capitaneas de tonelagem superior a 35.000 com canhões de 18 "inches", mas a tendencia geral é para diminuir couraçados que levam canhões de 18 "inches" e construir diversos vasos portadores de canhões de 16 "inches".

De facto, tornou-se um problema, si passam ou não o canal do Panamá, os encouraçados maiores de 35.000 toneladas, no entanto os circulos navaes dos EE. UU. sustentam firme attitude na execução desses planos.

Nova orientação na politica racial da U. R. S. S.

Moscow teme a desaggregação do immenso territorio russo

A U. R. S. S., approveitando-se do momento em que todas as attenções do mundo estavam voltadas para a China, transferiu violentamente, os coreanos residentes na Siberia Oriental para outro ponto do seu territorio. O numero de coreanos que foram obrigados a mudar de residencia, em consequencia dessa medida injusta, ultrapassou, em alguns mezes, a partir de setembro ultimo, de 200.000! O que torna o caso mais grave é que a maioria dos coreanos em questão possue a cidadania japoneza, estando registrada nos consulados japonezes.

Por isso o governo japonez protestou officialmente contra o governo de Moscow, e as conversações a respeito continuam ainda, naquella capital. Sobre o destino dos coreanos as autoridades sovieticas guardam sigilo e nada se sabia sobre a sorte dos patricios da peninsula. Chegou mesmo a duvidar se estavam ainda vivos ou não,

Recentemente, porem, soube-se que parte delles se achavam em Alma Alta (local onde esteve exilado Trotzky), em pleno coração do deserto de Kazakstan. Por essa informação pode-se deduzir que estejam todos os coreanos transferidos na região da Asia Central.

Dos 200.000 coreanos citados, nem todos são recem-immigrados, havendo os que se fixaram na Siberia nos meiados do seculo XIX, sendo quasi todos agricultores que se dedicavam á cultura de arroz, trigo, soja, linho, fumo, etc., e pescadores aquelles que habitavam o littoral siberiano.

A contribuição dos coreanos no desenvolvimento das regiões extremo-orientaes da Siberia foi immensa, principalmente na Provincia Littoranea.

Por que a U. R. S. S. tomou a resolução de impellir esses pacatos trabalhadores para outros pontos do paiz? Varias versões procuram explicar o verdadeiro motivo da inesperada decisão dos dirigentes sovieticos.

Até agora as autoridades sovieticas se esforçaram em atrahir a sympathia dos coreanos propagando o nacionalismo racial.

O governo sovietico não poupou esforços para conquistar a sympathia dos filhos da peninsula coreana. Em Vladivostok fundou uma escola normal e outros estabelecimentos de ensino exclusivamente destinados aos coreanos. Publicou o jornal "Vanguarda", em coreano, chegando mesmo a formar um regimento coreano. Tudo para "mostrar" que a U. R. S. S. seguia o seu bello programma, segundo o lemma da "liberdade das raças".

CASA LIMA
CINTAS HYPOGASTRICAS PARA ESTHETICA
FUNDAS, ELASTICAS, DE COURO FABRICAÇÃO PROPRIA
CIRURGIA, ACCESSORIOS PARA — PHARMACIAS E HOSPITAES
OCULOS, LORGNONS, ETC.
LIMA & Cia. — RUA SÃO BENTO, 368
TEL. 2-3944 - Cx. POSTAL, 1748 - S. PAULO

No entanto, com o advento e exito do movimento separatista da Mandchuria, os coreanos residentes neste ultimo estado melhoraram consideravelmente as suas condições de vida, ao passo que os seus patricios sob o regime vermelho eram obrigados a trabalhos arduos, sendo incorporados ao systema "kolkhoz". Apezar do trabalho pesado e excessivo as condições de vida não melhoraram.

Os coreanos não estavam com a vida garantida. E nesse interim explodiu o conflicto sino-nipponico, o que contribuiu, de maneira extraordinaria, para despertar o desenvolvimento do espirito patriotico entre os habitantes da Corea. Consequentemente os coreanos residentes na U. R. S. S. receberam, como era natural, a influencia deste novo despertar da sua raça. Os dirigentes do Kremlin viram então que o tiro ia sahir pela culatra...

Dahi a sua repentina decisão de dar novo rumo á sua politica racial.

A U. R. S. S. não adoptou, aliás, a mesma medida somente aos coreanos. Outros povos, que são numerosos no immenso territorio sob a bandeira rubra, soffreram identicas perseguições. Assim os "Brujards", da raça mongolica, que habitavam as proximidades do lago Baikal foram mudados para a longinqua Kazakstan; os naniaños que viviam nos territorios russos limitrophes ao Afganistão e ao Iran foram expulsos ou transferidos para outros pontos do paiz; os polonezes da região occidental da Russia, foram forçados a emigrar para o Extremo Oriente. Por estes simples factos comprehende-se perfeitamente como as autoridades sovieticas estão temendo as raças differentes que habitam o seu territorio, assim como os estrangeiros em geral.

Como interpretar essa mudança brusca na politica racial dos soviets? Na proclamação de 2 de Outubro de 1918, a U. R. S. S. preconizava a igualdade, autonomia e o desenvolvimento cultural de todas as raças que viviam no seu territorio. Mas, existindo cento e tantas raças differentes, constituindo um total enorme de 105 milhões de almas, a politica que sustentava a autonomia racial poderia causar, cedo ou tarde, a desaggregação do immenso paiz de Lenine. As autoridades russas aperceberam se do grande erro doutrinario em que estavam caindo. E os dirigentes de Moscow empregaram toda a energia no fortalecimento do poder central, incrementando, ao mesmo tempo, o sentimento de inimizade do seu povo para com as nações estrangeiras. Com isso, as raças que Lenine pretendeu "libertar" estão sob um jugo tyrannico, jamais visto na historia, de um governo autoritario e absoluto.

Outro factor que influiu na radical transformação da politica racial da U. R. S. S., foi o advento do regimen nazista na Allemanha.

O governo sovietico adoptou dois processos apparentemente antagonicos para acalmar a exaltação autonomista dos grupos raciaes sob o seu controle. O primeiro é o da adulação: convida os representantes raciaes a Moscow, fazendo-os tomar parte activa no movimento stahanof (no sentido de augmentar a producção industrial) e instituiu condecorações, (sic) com o fito de agradal-os. O segundo é o processo contrario: a oppressão. Desde o verão do anno passado, foram innumeras as prisões de elementos Uzbeks, Tagiks, Kirghizes e outros, sob a accusação de "racistas burguezes".

Hoje a liberdade e autonomia racial na Russia tornaram-se mera illusão do passado. O que lá existe é só e exclusivamente a acção deleteria do Komintern, que visa a destruição das colonias das potencias sob a subversão da ordem interna dos paizes estrangeiros.

O caso dos coreanos que acima focalisamos rapidamente, não passa de um exemplo vivo dos numerosos actos de arbitrariedade e violencia praticados pelos communistas.

A imprensa de Tokio

desmascara as inconfessaveis intenções contidas nas notas britannica e yankee

Tokio, 7 — Domei — O "Nichi-Nichi Shimbun" de Tokio, publicou um artigo intitulado: "Devemos repellir a intervenção de terceiros no direito de defesa da patria", em vista da nota enviada ao governo de Tokio no dia 5 pelos governos de Washington e Londres, pedindo esclarecimentos sobre a construcção de unidades navaes.

O articulista entre outras cousas diz que:

"O Japão recusou, já em 1936, assignar o tratado de Londres. Quanto ao tratado de Londres do anno de 1937, o Japão não tem nenhuma relação. Tanto a Inglaterra, os Estados Unidos, como a França, estão sobejamente inteirados dessa realidade. Apezar disso, elles, com a apparencia de um protesto alliado, enviaram a referida nota com o objectivo de amedrontar o Japão. Isto constitue uma offensa aos direitos de defesa do Japão.

O nosso principio fundamental para a limitação da força naval, consiste na limitação levando em conta a proporção da quantidade e qualidade das unidades navaes. E' nesse sentido que o Japão quiz a paridade naval com a Inglaterra e os Estados Unidos.

Tanto os Estados Unidos como a Gran-Bretanha, repellindo esta justa razão da parte do Japão, fez resultar a actual situação de inexistencia de tratados.

Está fóra de duvida que a culpa cabe aos Estados Unidos e á Inglaterra, que pretendem sustentar a sua supremacia, injustamente. A Inglaterra e os EE. UU. sabem perfeitamente que o Japão não deseja a limitação sómente da qualidade. Mesmo sabendo disso, elles enviaram aquella nota que tão sómente reclama a limitação qualitativa, prevendo naturalmente que o Japão iria repellir tal nota. A intenção delles foi bastante maliciosa, pois aproveitando-se da recusa do Japão de attender á essa limitação, pretendem lançar a culpa ao Japão. E' com essa previsão que os dois paizes estavam estudando projectos de grandes construcções navaes. Outrosim tal procedimento incorrecto daquellas duas potencias serve para justificar a construcção de couraçados de tonelagem superior a 40.000.

Outros facto que convem salientar aqui, e que tem relação com a questão de armamentos é, o facto de a Gran-Bretanha ter conseguido certas allianças com os Estados Unidos após muitos esforços nesse sentido.

Será que todo o povo americano está de accordo com esse facto de exercer uma pressão ao Japão, utilizando-se dessa audaciosa alliança?

E' bem de ver que uma boa parte do povo estadunidense não estará de accordo em praticar tamanha tolice para beneficiar a Inglaterra".

O "Asahi Shimbun" publicou tambem um artigo de fundo, cujo conteudo era semelhante ao do "Nichi-nichi". O "Asahi" accrescenta no final do seu artigo que si tal notificação enviada ao Japão, tinha no seu fundo qualquer intenção de exercer pressão referente ao actual conflicto, era o mesmo que atirar azeite ao fogo, pois o Japão que combate para a salvaguarda de uma paz duradoura no Extremo Oriente, jamais attenderia tal nota.

O reconhecimento «de facto» da Mandchuria pela Polonia

Varsovia, 5 — Domei — O governo da Polonia resolveu estabelecer um consulado em Harbin, devendo o consul interino partir com destino áquella cidade mandchú no dia 11 do corrente.

Disto conclue-se que o governo polonez reconhece «de facto» o Estado do Mandchukuo.

怪奇探偵 幽鬼

仲郷三郎　（畫 尾原 隆）　【32】

解決の後（一）

森山紡績の勞働爭議位、珍妙な解決を見たものは少いであらう。

會社が、飽く迄强硬な態度に出て居た結果、次第に爭議團の結束が切崩され、その敗北に歸する事は最早時間の問題であつた……と誰れも思つて居たのである。ところが、あの煙突男が墜落慘死した翌日、俄然會社側の態度は一變して、爭議團の要求全部を鵜呑みに容認した許りではない問題の中心となつた煙突男の弔慰金も出すし、爭議團全部に對しても、罷業中の賃銀迄支拂ふといふ始末なのだ。

何が會社をさうさせたか？

それは爭議團の中でも疑問であつた。

「どうも俺にやア腑に落ちねえ。……これにやア何か曰くがあるんだぜ。」

爭議團解散の席上で、年長職工の佐藤は泌み〴〵した調子で云つた。

「そりやさうだらう。……だが、何だつていゝやナ。……結局俺達の主張が徹つたんだから騷やアしねえ。」

若い連中は勝利の喜びで躍り上つて居た。

「なアに、そんな深い根據があるんぢやアねえよ。剛突張の社長も、前非を悔いて、後生氣が出たつて云ふものよ。」

「はゝゝゝ。そんならいゝがナ。」

年長者は年長者丈けに、後の事まで氣が廻るらしく、まだ不安さうな口振りだつた。

しかし、何れにしても、此上ない圓滿なる解決であつたに相違ない。各新聞紙は爭つてその解決の報道を書き立て資本家中稀れに見る勞働者の味方……とか、勞資協調の第一步を印するもの……とかお太鼓を敲き立てたが、あの日の嚴重な、否むしろ暴戾な會社側の態度に言及した者はなかつた。まして、煙突男の死因などに就て、過失の死以外に報ずる者などありよう筈がなかつた。

總ては、最も巧妙に隱蔽されてしまつた。そして、殘されたものは、結局、資本家森山剛藏の金力による名聲ばかりであつた。

しかし、――

その森山は深く考へ込んで仕舞つて、一向に元氣が無いのである。

彼は、支配人の正木が不滿であつた。爭議團の勝戰さに終つた事が癪に障つて居たがそれ以上に、誰が、あんな奇怪な電力を利用して、會社を不利に終らせたかと云ふ事が一番不愉快な、底氣味の惡い謎であつた。

彼は先づ爭議團の連中を疑つて見た。しかし彼等は爭議以外に、自分の仲間の生命を犧牲にする程惡辣ではなかつた。假し、さうであつたとしても、あの嚴重な柵と監視の眼とを潜つて、そんな計劃が出來よう筈がなかつた。

彼は次に技師の早坂を疑つて見た。しかし彼が何の利益を企んであんな事をしよう。しかも、彼は最早會社の庇護を離れて、自分の立場を闡明にして居るではないか。若し彼の過失であるとしたら……否、誰がそんな大きい過失をする筈があらう。その上、彼のやつた電流が鐵の針金に傳つて居た時分には、單なる威嚇にしか過ぎなかつた事は、事實が證明して居るではないか！

それでは、其の他に、會社側の立場にあつた人々で、さうした計劃をする者があらうか。

何の爲めに、何の利益も得ずに、徒らにそんな事が出來よう筈がないではないか！

剛藏は其處ではたと行詰つて仕舞つた。行詰つて仕舞ふと、其處に或る黑い謎の門が厚い鐵の扉に、幽鬼じみた神秘な幕をめぐらして、嚴めしく聳えて居ることを感じた。

それは匂ひもなければ、色もない、只、彼の行手に大きな障害となつて、忽然として現れたものであつたのだ。

「誰だ？」

彼はさう聲をあげて呼掛けて見た。が、勿論何の返事もない黑い幽鬼は、彼の敵ではなかつたのである。――

×　×　×

求人
子守り、至急雇ひ度し、年齡を不問、優遇す、當方聖市郊外某小學校教師、詳細は
ピネイロス菅山商店内
古田

讓店
野菜及び穀物店、當方病氣保養の爲格安にて讓り度し、部屋付、詳細は
Rua da Gloria, 894

アルマゼン
聖市有數目抜の場所にて盛業中の店、至急好條件にて讓り度し、御希望の方は御來談有り度し
聖市サンパウロ街一五三番
R. S. Paulo, 153 S. Paulo
森

貸家
ピラマリヤーナ、ジヨアキンタボラ七六A在
食堂、ホール、フオゴン付、（ガス、薪）臺所、便所、二階二寢室、浴室、月二八〇ミル
水道代二十ミル、一年契約
詳細は同街百六十一番へ

女中入用
十四、五歳位の壯健な方、御希望の方は左記まで
聖市ブラス區
カーザ・ジヤポネーザ
マリア・ドミチラ街二一一

内外雜貨商
農產物仲買
奥山商店
奥山濱作
ノロエステ線グワヰサラ驛

分讓
薄荷苗　栗苗
葡萄苗　柿苗
蜜柑苗　梨苗
獨活苗　蕗苗
農家の副業として最も有利なる右記の苗を分讓す
苗木に制限あり至急申込まれ度し
聖市 耕農園
R. Pedroso de Moraes, 171
Caixa Postal, 3952
Pinheiros S. Paulo

東齒科醫院
本院 中央メスキッタ
分院 （ヴイラ・ヴエーラ第一メスキッタ）
マリリヤ驛 中央メスキッタ

午前八時―午後九時
岡山齒科
聖市 コンデ・ド・ピニヤル一三五
電話 二―六〇三七

ドンペードロ・セグンド病院
外科、內科、產婦人科、X光線ジアテルミア
聖市ルア・ダ・フイゲーラ八番 電話三―三四一番
ドツトール 竹下貞一
自宅 コロネル・ベント・ピレス街一〇七番、電話二―六六九
診察時間 午前中自宅 午後病院（病院の近く）

第二輯 ブラジル 法律早わかり （定價十二ミル送料共）
第三輯 註譯付 ブラジル新憲法 （定價三ミル送料共）
EIZO SUZUKI 郵函三一一三 ブラジル法制研究所

Hotel Tokio
Avaré - E. F. S.
アバレー市
東京旅館
豊田國次郎

州農務省御用、聯邦農務省御用 （カタログ呈上）
果樹苗
中央線モヂ・ダス・クルーゼス郵函三四 本田果樹園

アヽリマ
ホルテ・エスタソン
澤尾旅館
澤尾啓三
電話十八番 郵函十二百番

園部洋服店
聖市タバチンゲーラ街七番
電話 二―一九二一番

SOC. UNICA LTDA.
Autorizada e Fiscalizada pelo Governo Federal — Carta Patente, 136
Av. Martim Burchard, 42 — Telephone 2-1247.

	11	26		44		68	78	
2			30		57		79	82
8		23	35	48			72	

聯邦政府認可監督 特許一三六號
本月九日ロツテリア・フエデラール本社第三十三回抽籤結果
第一番プレミオ番號 三八六一
額面 三コント
本社抽籤番號（ヴイスボラ式）
八一＝七三＝四七＝七一＝五八＝七〇＝八八＝三三＝七六＝三一
五五＝二九＝六八＝八七＝四六＝八〇＝七四＝三五＝六〇＝六二
一一＝二七＝一六＝一五＝八九＝六七＝七五＝五〇＝八六＝二〇
三三＝二八＝六六＝一〇＝八三＝一＝七三＝一三＝八四＝一七
二＝六三＝六三＝六九＝五＝三九＝四九＝五九＝四四＝六五
四＝四一＝二五＝八五＝五四＝三七＝二四＝三四＝五六＝七八
タルキニオ・セツチ（監督・フエデラル）査證
ジヨナス・ダマスセーノ（專務理事）査證
代理人 ブ・ウエンセスラウ 本道利八
ブ・ブルデンテ 比嘉龜藏
御照會は日本文にても可
早速クーポンをお求め下さい
今回の當籤はありません
金額三コントは次回抽籤廻し
奥地各市の代理店を求む
抽籤日は水曜、土曜日
抽籤結果は本紙の火、金曜日に發表【地方代理人を募集致します】